

令和2年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	区民部子ども家庭支援センター
施設名称	3	東京都台東区立寿子ども家庭支援センター	指定管理者	特定非営利活動法人子育て台東
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		指定期間	H31.4.1 ~ R6.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 子育て相談や事業を通じ、子供と家庭を支援し、区民が安心して子供を産み育てることができる地域環境の形成を図る。
(2)	[所在地] 台東区寿1-10-10 [規模] 延床面積：520.65㎡ RC造り 旧済美小学校4階建(3階) 遊び広場、ランチルーム、活動室、事務室及び面接室、赤ちゃんコーナー
(3)	[委託事業] 子供と家庭の相談及び指導、親同士の交流の場及び子供の遊び場の提供等子育て支援、子育てに関する情報提供及び啓発、子育てサークル等の地域組織化、子供と家庭支援に関する関係機関との連携及び調整に関すること [自主事業] ことばきこども園との交流事業
(4)	[利用者] 18歳未満の子供とその保護者及び関係者 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月～土曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時～午後5時
(6)	[人員体制] 7名 （内 訳）常勤 3名（センター長1名、地域支援相談員2名） 非常勤4名（地域支援相談員3名、専門相談員1名） （前年増減）非常勤1名増（地域支援相談員）

2. 予算決算		H30予算	H30決算	R1予算	R1決算
収入	委託料（指定管理料）	29,026,000	29,025,085	32,326,787	32,326,046
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（受取利息）	0	55	0	79
	計	29,026,000	29,025,140	32,326,787	32,326,125
支出	人件費	23,221,000	23,050,377	26,443,798	26,319,428
	光熱水費	1,368,000	1,303,746	1,367,411	1,090,611
	維持管理費（委託料・賃借料）	2,630,000	2,655,087	2,646,088	2,783,478
	修繕費	100,000	3,564	50,000	50,920
	事業費	1,717,000	2,012,366	1,819,490	2,081,688
	その他支出（）	0	0	0	0
	計	29,036,000	29,025,140	32,326,787	32,326,125
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
親子遊びプログラム開催数	回	250	219	219	168
開設日数	日	293	293	293	294

4. 成果指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
相談件数	件	相談実施	559	675	674
あそびひろば利用者数	人	25,000	30,957	31,919	27,014

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況
これまで職員だけで運営していたイベントにおいても、ボランティアに保育補助で参加してもらうなど、無理なく参加できるような環境を整えることで、ボランティアの受入実績は増加した。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書等の各種報告書類の提出は遅滞なく行われ、区や他子ども家庭支援センターとの連絡調整も迅速に行われている。毎月1回以上の避難訓練を行い、災害時の対応マニュアルも整備されているなど、危機管理の面からも適正な管理運営が行われている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	今年度から職員を1名増員したことで、きめ細やかな利用者対応や多数の利用者に目が行き届くようになった。新型コロナウイルス感染症による影響で、イベントの中止や施設閉館を行ったため、利用者数は減となった。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	新型コロナウイルス感染症対策として、国や区の対応マニュアルを元に清掃や消毒作業を見直す等、感染拡大防止のための適切な対応を行った。遊具の破損の確認や危険箇所把握の事故防止策も、乳幼児が利用する施設として適切に管理されている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	利用者アンケートでは、良かった点として「安全で安心して遊べる」が最も多く、総合満足度も「満足」「やや満足」の回答が95%を超えている。しかし施設内の混雑やイベントの参加申込方法等、一部課題が見受けられる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	収支予算書に沿った適切な予算執行を行っている。税理士による確認も行っており、適正な収支管理を行っている。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
3 点	離乳食の知識や手話など、職員の技能を活かした様々な取組が利用者から好評であり、利用者数の増につながっている。これは他センターにはない独自の取組であり、成果を上げている。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
極めて良好 (102 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>協定に基づいた適切な管理運営を行っており、各観点の評価は良好である。特に、他センターにはない独自の取組は利用者からの満足度が高い。子ども家庭支援センターの設置目的に沿った極めて良好な施設運営が行われている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>利用者の増加に伴い、施設内が混雑することがあり、一部の利用者から不安の声があった。適正な人員配置と事故防止策を徹底し、より安全な運営を継続していく必要がある。</p>